http://www.tokaiminami-j.ed.jp/

東海村立東海南中学校だより　No.1

みなみ風

令和8年4月14日
生徒数571名

令和８年度がスタートしました！

令和８年４月７日（火）

例年より１日遅れで令和８年度新任式・前期始業式を、休業開けとは思えないほど静粛かつ落ち着いた雰囲気の中で執り行いました。始業式では、２年生藤田健生さんから「有言実行をすること、何事も自分事として考えること、そして学習をがんばること」の３つの抱負が述べられました。３年生深瀬楓さんからは「受験に向けて学習をがんばることと最後の大会に向けて部活動をがんばる」と発表してくれました。それぞれの学年らしい、素敵な発表でした。また、生徒会長の大森美空さんからは、今年度の生徒会で考えた学校のスローガン　「Believe in yourself～自身を信じれば、自信が花開く～」　の伝達がありました。「自信に満ちたそれぞれの花を咲かせていきましょう！」と力強く呼びかけてくれました。今年１年間の活躍が楽しみになる前期始業式（今年度から２学期制！）でした。

令和８年４月９日（木）

この日まで待ってくれていたかのような満開の桜が、１９３名の新入生を迎えました。
入学式では、着慣れない制服を纏い、緊張した面持ちで入場した新入生。会場の都合で残念ながら先輩たちは参加できませんでしたが、友達や先生方との新しい出会いがありました。村長さんを始め大勢の来賓の方々や保護者に見守られ、がんばって元気にあいさつ姿から、中学生活を楽しみにしている様子がうかがえました。教室に入り、学級活動が始まると、多くの笑顔が見られ、多くの生徒は早速他小学校出身の子の友達もできたようです。明日からの中学校生活を実りの多い、充実したものにしてほしいと強く思いました。

がんばれ１年生！

新年度にあたり、校長より次の内容を子どもたちに伝えました。始業式と入学式とほぼ同内容の私のお願いを話しましたので、保護者の方にも私の理念(方針)としましてお伝えします。入学式の式辞からの引用です。

皆さんの入学にあたり、私から二つのお願いがあります。

一つ目は「人の心がわかる心をもってください」ということです。他人の心を知ることはとっても難しいことです。しかし、こんなこと言ったらお友達はいやかな、こんな言い方をすればうれしいかな、といった友達の気持ちがわかる心、また、きっとこんな風に頑張ってほしいんだろうな、こうすると心配なんだろうな、といったおうちの方の思いがわかる心、あるいは、これを期待しているんだろうな、こんなクラスになってほしいんだろうな、といった先生の期待がわかる心など、自分の周りの人たちの心を感じる心を大切にしてほしい、ということです。みんなが人の心を感じられる心をもつと、毎日の生活環境が温かく、居心地のよいものになるでしょう。また、人の心がわかる心をもつと、多様な多くの人たちと協力することができ、協働して助け合いながら新しい時代をたくましく切り開いていけるのだと、私は信じています。

二つ目は、「正しいことを追求しよう」ということです。皆さんには、何が正しいかをよく考え、正しいことができる社会人になってほしいと思います。この、正しさ、とは善悪だけではありません。今自分は何をすることが正しいことなのか、それはなぜか、それを考え、実行できるよう努めてみてください。そして、目標に向けて何をどう実践することが正しいことなのかを考え、生活を充実させてほしいと思います。

「人の心がわかる心をもつ」ことと「正しいことを追求する」ことの二つを忘れずに、楽しく充実した中学生活を送ることを期待しています。頑張ってください。

４／７

＜クラス発表＞

＜始業式：新年度の抱負発表＞

＜前期始業式：緊張の担任発表＞

４／９

＜入学式：入場の様子＞

＜入学式：誓いの言葉＞

＜新１年生　学級での様子＞

＜学校スタッフ紹介＞

令和８年度の学校スタッフを紹介します。

※個人情報のため省略いたします

詳しくは配信・または紙面で
ご確認ください。

今年１年間、どうぞよろしくお願いいたします。

（文責　石井）